



久多・百井 かがやき新聞 7月号

※6月号記事内で「餅ぶるまい」「ガワタロウ」と記しましたが、正しくは「持振舞（もちぶるまい）」「ガワラ」の間違いです。心より深くお詫び申し上げます。

久多伝統行事「虫送り」の親子教室が催されます

7月15日（日）、久多自治振興会、京都市文化財保護課、左京区役所、立命館大学映像学部教授/学生が協力して企画する、久多の伝統文化を学ぶ「親子教室」が催されます。当日は、（第一回）「虫送りの松明を作ろう！」/（第二回）「虫送りに参加しよう！」の二部構成です。

（虫送り、松明作りなど）久多の伝統行事を親子で学ぶ様子は、立命館大学映像学部学生により「撮影/映像化」され、11月には久多での試写会を計画しています。8月5日（日）は、（第三回）「俵編み体験！」（第四回）「久多の古民具を学ぼう！」が催され、現在参加者を募集中です。

百井、久多で開催される「まつり」ホームページができました

8月5日（日）に開催される「百井まるごと夏まつり」、「久多夏の里山まつり」のホームページを作成しました。

☆「百井まるごと夏まつり」

<https://momoimatsuri.wixsite.com/momoi-matsuri>

☆「久多夏の里山まつり 2018」

<https://kutamatsuri.wixsite.com/home>

地域の皆さまのご家族、ご親戚、ご友人にインターネットで「百井まるごと夏まつり」「久多夏の里山まつり」の情報が閲覧できることをお伝えいただけますと幸いです。

久多中の町圃場でアイガモが泳いでいます

6月16日（土）から、中の町圃場にアイガモを朝～夕方間、泳がせています。カモが圃場を泳ぎ、水が濁ることでの「除草効果」、稲等につく虫を食べることで稲が丈夫に育つ「つつき効果」があることを期待しています。7月10日現在、ヒエ等の繁殖が抑えられた圃場は元気な稲が育っています。

◎京都市歴史資料館特別展「久多荘中世村落のすがた」に足を運びました。数多く残された中世古文書から「久多荘」の豊かな歴史を学んだ事と共に、百井、大見地域との古くからのつながりを改めて感じました。



7月7日、左京区役所に駒池副会長、左京区職員、立命館大学生が集まり、久多伝統文化の撮影方法について話し合われました。



「百井まるごと夏まつり」、「久多夏の里山まつり」のチラシです。とっても素敵なデザインです！



（かがやき隊/新隊員・田邊さんからのメッセージ）
7月1日より（左京区大原）かがやき隊員として活動している田邊成悟です（岩倉育ち/精華大卒）。地域の方々が暮らしやすい環境作りのお手伝いをさせていただけるよう頑張ります！



7月5日（木）未明から降り続いた雨による防災活動に携わる皆さま、大変お疲れ様です m(_)_m

京都市文化市民局 地域自治推進室
京都市北部山間かがやき隊左京区担当
南佳孝
Mail: miqdc318@city.kyoto.lg.jp
久多出張所 tel:075-748-2020